

# 荷風文学考



石内 徹:著

定価 5,170 円(4,700 円+10%税) ISBN 978-4-87733-074-3 C3095

A5 判／全 240 頁／上製函入／クロス装

永井荷風の「人と作品」を研究した論文 14 編。

## ■目次

- I 永井荷風 市隠の文学  
荷風と太宰 その反俗の構造  
『つゆのあとさき』の前後 『断腸亭日乗』を視点として  
荷風・浅草・異郷 「勲章」「踊子」をめぐる
- II 『地獄の花』 荷風文学の萌芽  
『歓楽』 観念の晶化  
『腕くらべ』 花柳小説の成立  
『おかめ笹』 諷刺の文学  
『花火』 市隠の成立について  
『ひかげの花』 反近代の文学  
『雨瀟瀟』 引用の文学  
『墨東綺譚』 遊びの形象  
『踊子』 「芸」としての文学  
『吾妻橋』 浅草界限街娼細見
- III 紹介 高橋俊夫著『葛飾の永井荷風』  
紹介 高橋俊夫著『永井荷風「四畳半襖の下張」惣ざらえ』